

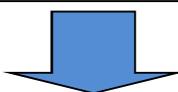
## 1 億 5 千万円以上の工事案件の入札制度の見直しについて

### 1 1 億 5 千万円以上の工事案件の落札制限

受注の偏りを防ぎ、幅広い業者への受注機会を確保することを目的として、高額案件については工種を問わず金額のみで一律に落札制限を設けていますが、技術者が異なる土木系と建築系の工種を考慮した落札制限に見直します。

#### ○現状

条 件	制 限	期間（落札後）
1 億 5 千万円以上の工事を落札した場合	1 億 5 千万円以上の工事への参加を制限	5 か月※
	全ての工事への参加を制限	1 か月



#### ○見直し後

条 件	制 限	期間（落札後）
1 億 5 千万円以上の工事を落札した場合	<u>同一系工種</u> において、1 億 5 千万円以上の工事への参加を制限	5 か月※
	全ての工事への参加を制限	1 か月

※共同企業体（JV）の場合、按分額が 1.5 億円未満の場合 3 か月

#### 【参考】土木系と建築系について

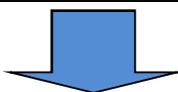
土木系	土木一式工事、とび・土工・コンクリート工事、石工事、鋼構造物工事、ほ装工事、しゅんせつ工事、造園工事、さく井工事、水道施設工事、解体工事
建築系	建築一式工事、大工工事、左官工事、屋根工事、電気工事、管工事、タイル・れんが・ブロック工事、鉄筋工事、板金工事、ガラス工事、塗装工事、防水工事、内装仕上工事、機械器具設置工事、熱絶縁工事、電気通信工事、建具工事、消防施設工事、清掃施設工事

### 2 特定建設工事共同企業体（JV）の発注基準

大規模で難易度の高い建設工事の確実で円滑な施工を図るために設けている発注基準を過去の実績等を踏まえて見直します。

#### ○現状

構成員数	土木・設備工事	建築工事
2 者	1.5 億円～5 億円	3 億円～7 億円
3 者	5 億円以上	7 億円以上



#### ○見直し後

構成員数	土木・設備工事	建築工事
2 者	3 億円以上 6 億円未満	4 億円以上 8 億円未満
3 者	6 億円以上	8 億円以上